

にいざ市議会だより



野寺三丁目保全緑地のカタクリの花

目次

- P2 **新たな委員会構成が決まりました**
- P3 **市長施政方針に議員が質問**
- P4 **新座市のこんなことが決まりました**
3月定例会議案審議
- P5~11 **新座市のこんなことを聞きました**
一般質問ダイジェスト
- P11 **全員協議会から**
(仮称)新座セントラルキッズパークの整備など
- P12 **休日議会・議場コンサートを開催します**
第1回定例会審議結果

Pick up

議長就任あいさつ

この度、平成30年3月定例会におきまして、議長に就任いたしました。市民福祉の向上、新座市の発展に寄与する議会を目指し、中立、公平、円滑なる議会に努めてまいりますので、皆様のご協力を心からお願い申し上げます。



第30代新座市議会議長 島田 久仁代

議会日誌

4日	6月	30日	23日	16日	16日	10日	9日	5月	26日	18日	17日	16日	4月	29日	28日	26日	23日	19日	9日	7日	3月	21日	20日	2月		
第2回定例会開会	京都府城陽市行政視察来訪 (見附市、三条市)	厚生常任委員会行政視察 (広島市、岩国市)	兵庫県高砂市行政視察来訪 総務常任委員会行政視察	建設常任委員会行政視察 (熊本市、荒尾市)	政視常任委員会行政視察 (堺市、大阪市)	文教生活常任委員会行政視察	議会運営委員会	厚生常任委員会 草加市行政視察来訪	議会運営委員会 議会改革特別委員会	オリリンピック・パラリンピック特別委員会行政視察 (熊合市)	志木地区衛生組合議会定例会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	朝霞地区一部事務組合議会 第1回定例会閉会	全員協議会 議会運営委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会	ツク特別委員会 オリリンピック・パラリンピック特別委員会

次回 **6月定例会** お知らせ

開会日 **6月4日(月)**

開催日程(案)はHPに掲載しています。

新座市議会 検索



新たな委員会構成が決まりました!

3月定例会で新しくなった委員会メンバーを紹介します。

常任委員会 ◎委員長／○副委員長 ()内は所属党・会派名

総務常任委員会 政策、シティプロモーション、危機管理、財政など



◎滝本 恭雪
(公明党)



○平松 大佑
(刷新の会)



小池 秀夫
(政和会)



中村 和平
(政和会)



工藤 薫
(日本共産党)



野中 弥生
(公明党)

文教生活常任委員会 学校教育、スポーツ、市民生活、交通防犯など



◎鈴木 明子
(政和会)



○芦野 修
(日本共産党)



助川 昇
(政和会)



平野 茂
(政和会)



木村 俊彦
(市民と語る会)



佐藤 重忠
(公明党)



亀田 博子
(公明党)

厚生常任委員会 福祉、こども支援、国民健康保険など



◎白井 忠雄
(公明党)



○池田 貞雄
(政和会)



島田久仁代
(政和会)



辻 実樹
(日本共産党)



笠原 進
(日本共産党)



塩田 和久
(日本維新の会)



川上 政則
(公明党)

建設常任委員会 まちづくり、道路、公園、上下水道など



◎小野 大輔
(日本共産党)



○鈴木 秀一
(公明党)



伊藤信太郎
(政和会)



森田 輝雄
(政和会)



石島 陽子
(日本共産党)



高邑 朋矢
(市民と語る会)

その他の委員会 ◎委員長／○副委員長／△委員外議員

議会改革特別委員会

◎野中 弥生 ○助川 昇 鈴木 明子
伊藤信太郎 森田 輝雄 辻 実樹
高邑 朋矢 工藤 薫 小野 大輔
塩田 和久 平松 大佑 鈴木 秀一
亀田 博子

都市高速鉄道12号線特別委員会

◎中村 和平 ○工藤 薫 小池 秀夫
池田 貞雄 平野 茂 石島 陽子
笠原 進 木村 俊彦 塩田 和久
鈴木 秀一 佐藤 重忠 滝本 恭雪
川上 政則

新庁舎建設検討特別委員会

◎芦野 修 ○伊藤信太郎 鈴木 明子
中村 和平 森田 輝雄 石島 陽子
笠原 進 木村 俊彦 塩田 和久
平松 大佑 佐藤 重忠 白井 忠雄
川上 政則

オリンピック・パラリンピック特別委員会※

◎池田 貞雄 ○亀田 博子 助川 昇
小池 秀夫 平野 茂 辻 実樹
芦野 修 高邑 朋矢 小野 大輔
塩田 和久 平松 大佑 白井 忠雄
滝本 恭雪

議会運営委員会

◎森田 輝雄 ○鈴木 秀一 池田 貞雄
芦野 修 木村 俊彦 亀田 博子
△塩田 和久 △平松 大佑

※平成30年2月20日の本会議において、オリンピック・パラリンピック特別委員会が新たに設置されました。

議会選出人事一覧

監査委員	消防賞じゆつ金等審査委員会委員	民生委員推薦会委員	表彰審査会委員
川上 政則	滝本 恭雪	白井 忠雄	池田 貞雄 高邑 朋矢
商工委員会委員	ホテル等審査会委員	新座駅北口土地区画整理審議会委員	大和田二・三丁目地区土地区画整理審議会委員
伊藤信太郎 野中 弥生	中村 和平 笠原 進	平野 茂 芦野 修	森田 輝雄 川上 政則
交通安全対策会議委員	都市計画審議会委員	青少年問題協議会委員	緑化推進協議会委員
助川 昇 石島 陽子 小野 大輔 塩田 和久 亀田 博子	小池 秀夫 池田 貞雄 石島 陽子 平松 大佑 鈴木 秀一	助川 昇 辻 実樹 木村 俊彦 佐藤 重忠	伊藤信太郎 工藤 薫 平松 大佑 鈴木 明子
野火止用水使用組合議員	朝霞地区一部事務組合議会議員	志木地区衛生組合議会議員	
鈴木 明子 木村 俊彦 工藤 薫 塩田 和久	島田久仁代 中村 和平 小野 大輔 鈴木 秀一 滝本 恭雪	島田久仁代 小池 秀夫 笠原 進 芦野 修 野中 弥生 白井 忠雄	



クローズアップ

平成30年3月定例会

平成30年度市長施政方針に議員が質問 新座快適みらい都市 実現に向けて邁進する

市のブランドイメージ向上に向けた具体的な取組の内容は

Q 市の知名度向上と地域活性化を図るため、①フィルムコミッションの設立、②ふるさと納税における体験型返礼品の検討、とあるが、具体的な考えを伺う。

A ①地域が映像の舞台になることで、地域のPRと観光客増加によるにぎわいの創出等の幅広い効果が期待できる。フィルムコミッションの設立に向けては、検討すべき多くの課題があるので、本市に合った設立方法について検討する。②本市の知名度やブランドイメージの向上に向けて、より効果的な返礼品を考える必要があり、体験型の返礼品やお墓の清掃サービスのようない「モノ」ではない返礼品も含め、本市ならではの返礼品を追加していきたい。

地下鉄12号線延伸に係る平成30年度の具体的な成果とは

Q 新座市都市高速鉄道12号線期成同盟会を中心に市民の機運を盛り上げていくとあるが、平成30年度はどのような成果を上げていきたいのか伺う。

A 都市高速鉄道12号線延伸促進協議会において、事業化に向けて更なる調査・研究が必要な項目を洗い出すための基礎調査を実施することで、構成市区の認識の共有を図るとともに、平成31年度以降に予定している具体的な調査の実施につなげていきたい。また、延伸実現に向けては、県や東京都の支援が不可欠なので、要望等を通じた働き掛けを行っていく。期成同盟会では、引き続き関係機関

への要望等を行うとともに、ポスター等の啓発品の作成・配布により市民の機運醸成を図っていく。

第二の人生を楽しむまちづくりの推進に係る取組は

Q 仕事や子育てに一段落した方々に学びの機会や活躍する場の提供、そして地域デビューの後の問題認識で既存の取組をどのように発展させるのか、また、新規でどのようなことに取り組んでいくのか伺う。

A 仕事や子育てに一段落した方々に対して、ニーズに合った学習メニューをタイムリーに届けることが重要だと考えている。一方で、一歩が踏み出しにくい人もいるので、こうした方の学習を支援するきっかけづくりのためのイベントなどを通じて呼び掛けていきたい。また、本市ではシニア世代の方を対象に地域活動への第一歩を踏み出す契機となるよう、平成20年度から地域デビューセミナーを開催している。今後は参加者と出展団体からのニーズを的確に捉え、これから地域デビューを迎える方々を後押ししていくとともに、本市の地域活動の充実と更なる活性化を図っていきたい。

待機児童の解消策は

Q 子育てをサポートする体制を充実させることは市の責務であり、スピード感を持ってこれらの課題の解決に取り組む必要があるが、待機児童の解消などはどのように取り組むのか伺う。

A 平成30年4月に、認可保育園を栗原地区及び石神地区に開設し、また、小規模保育施設を栗原地区に2か所、石神地区に1か所、池田地区に1か所開設する予定であり、合計で204名の定員拡大が図られる。しかし、待機児童の解消については、引き続き継続して取り組んでいかなければならない課題であると考えているので、平成31年4月にも新たな保育施設が開設できるように取り組んでいく。

にいざネクストアスリートプロジェクトの具体的な内容は

Q にいざネクストアスリートプロジェクトの具体的な内容及びアシリート支援のための財源確保策について伺う。

A 子ども自身の可能性やスポーツの楽しさを知ってもらうことを目的に、主に小学校就学前の子どもを対象としたスポーツ体験会やスポーツ能力測定会の実施を計画している。また、文部科学省が定める幼児の運動能力調査要項に基づき測定項目から25m走、ボール投げ、立ち幅跳びといった主要なものを抽出して実施し、発達段階に応じて客観的評価を行いながら自己の可能性を高めることにつながる機会としたいと考えている。財源確保については、青少年の健全育成を図ることを目的として設置された新座市青少年教育振興基金を積極的に活用していく。

町内会加入促進策の具体的な方策は

Q より効果的な加入促進策について広く検討するところがあるが、現段階で考えられる具体的な方策や目標について伺う。

A 本市の町内会への加入率は、近隣市に比べると高いが、近年減少傾向にあり、大きな課題であると認識している。平成30年度は加入促進の事業に加え、町内会の活動を分かりやすく伝えるガイドブックの作成や活動事例の紹介をしていきたい。現在、町内会との連携を図る中で、町内会から様々な課題について聞いている。今後意見聞きながら、町内会へのサポート体制をより一層強化していくとともに、加入率低下を食い止めるため、加入促進及び退会防止により効果的な方策を実施できるように努めていく。

市職員が不足していたということが

Q 市の業務量が増加傾向にある中、職員定数適正化計画を見直すところがあるが、これは職員数が過去不足していたことを認めたいということでしょうか。

A 業務の複雑化、多様化等により業務量が増加しているため、職員不足というのとは否めない。また、昨今の雇用環境の中で、公務員の採用は大変厳しいことから、先行して採用することも一つの方策として考えている。

市長が考える学校施設とは

Q 新たに16校を加え、市内全ての小・中学校をコミュニティ・スクールとするところがあるが、市長が学校施設というものを今後どう考えていくのか伺う。

A コミュニティ・スクールは各地域の拠点になるもので、今後コミュニケーション・スクールという場を通じながら、より一層教育局と市民との連携が深まってくると考えている。

陳情

今定例会で審査した陳情

平成29年 陳情第4号
新座市内公立小・中学校のエアコンのメンテナンスに関する陳情書
付託 先文教生活常任委員会
審査結果 不採択

平成29年 陳情第5号

教職員の勤務時間をICカードにより管理することに関する陳情書
付託 先文教生活常任委員会
審査結果 不採択

平成30年 陳情第1号

「原子力発電再稼働中止を求める決議」の陳情書
付託 先総務常任委員会
審査結果 不採択

人事紹介

教育委員会教育長

金子 廣志氏

市長から教育委員会教育長に金子廣志氏を任命したい旨の議案が提出され、議会では全会一致で同意されました。

公平委員会委員

谷 修氏

市長から公平委員会委員に谷修氏を選任したい旨の議案が提出され、議会では全会一致で同意されました。

地方の声を国へ

今定例会に提出された意見書は6件で、そのうち5件が可決されました。可決された意見書は3月23日付けで関係機関に送付しました。

洪水回避等を目的とした流量確保のための中小河川の河道掘削の予算の確保を求める意見書
送付先 内閣総理大臣
国土交通大臣

バリアフリー法の改正及びその円滑な施行を求める意見書
送付先 内閣総理大臣
国土交通大臣

所有者不明土地の利用促進を図るための制度の構築を求める意見書
送付先 内閣総理大臣
総務大臣
農林水産大臣
国土交通大臣

学校における働き方改革の実施のため、教職員定数の抜本増を求める意見書
送付先 内閣総理大臣
文部科学大臣

生活保護基準の引下げに反対する意見書
送付先 内閣総理大臣
財務大臣
厚生労働大臣

新座市のこんなことが決まりました

新座市のこんなことが決まりました

3月定例会 議案審議

緊急性・必要性の高い事業を優先した予算編成

—平成30年度一般会計予算を可決—

平成30年度一般会計予算の総額は495億3千800万円で、前年度の当初予算に対し4億1千万円の減額となっている。

平成30年度の主な取組としては、2年後に控える東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機会を捉え、本市のブランドイメージの向上に寄与するため、シティプロモーションに係る取組を推進するとともに、昨年度に引

き続き、新座駅北口地区や大和田二・三丁目地区の土地区画整理事業、志木駅南口周辺整備事業等に重点を置いて取り組むこととした。

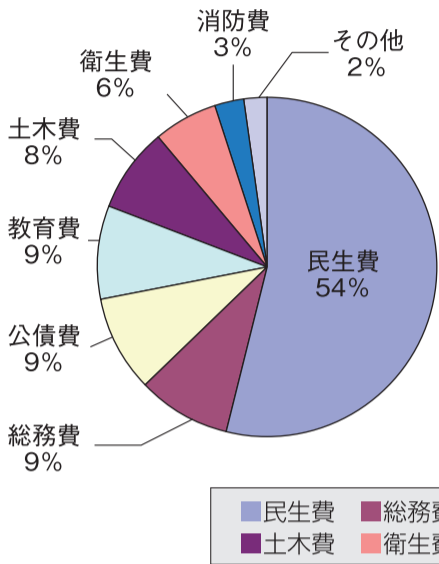
その他の事業についても、非常に厳しい財政状況の中、緊急性、必要性の高い事業を最優先として事業の取捨選択を行い、選択した事業についても可能な限り事業費の縮減を図りつつ、こども医療費18歳までの無料化やがん検診の無料化など、市民サービスの充実に係る取組については引き続き推進することとした。

主な討論

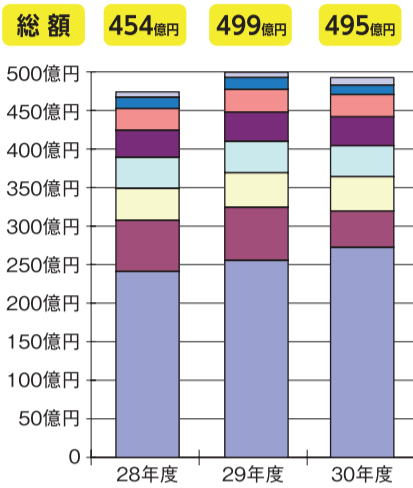
「大型事業を優先するため、福祉や教育の僅かな予算を削ってしまっている」「続けることと決まっていた精神障がい者通院医療費や介護保険サービス利用料の助成を見直すのは大きな問題だ」「3年連続で経常収支比率が95%を超えている中で、大型事業のため借金を大幅に増やしていく予算には反対する」「何年も塩漬けになって使われない都市高速鉄道12号線の基金を取り崩すべき」などの反対討論、「財政が厳しい中、こども医療費やがん検診の無料化を継続して実施することを評価する」「待ちに待った児童発達支援センターの建設が始まることを評価する」「雨水管理総合計画の策定や止水板等設置費工事費補助、土のうステーションの整備、雨水貯留槽施設設置費補助等の雨水対策事業への取組を評価する」などの賛成討論の後、賛成多数で可決した。

平成30年度 一般会計予算495億3,800万円

一般会計予算の内訳



直近の一般会計予算推移



一般会計の主要事業

- 大和田二・三丁目地区土地区画整理事業3,000,307千円
- 新座駅北口土地区画整理事業1,005,191千円
- 志木駅南口周辺整備事業568,785千円
- (仮称)児童発達支援センター整備545,160千円
- 雨水対策事業161,106千円
- シティプロモーション推進2,655千円
- オリンピック・パラリンピック推進2,447千円



■整備工事の進む志木駅南口駅前広場



■新座駅北口土地区画整理事業地内の様子

国民健康保険税率の改定と法令の施行に伴う規定の整備

—新座市国民健康保険条例の一部を改正する条例を可決—

持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の規定の整備を図るとともに、国民健康保険税の税率等を改定するため提案するもの

質疑では、「長期にわたる大規模な値上げであり、説明会を開いて市民にしっかり知ってもらわなければならない」などがあり、厚生常任委員会に付託し、審査した。本会議では、「今どうしても値

介護保険料率の改定と法令の改正に伴う規定の整備

—新座市介護保険条例の一部を改正する条例を可決—

介護保険料率を改定するとともに、介護保険法及び介護保険法施行令の一部改正に伴い、所要の規定の整備を図るため提案するもの

質疑では、「第7期の認定者数はどのように見込んでいるのか根拠を教えてください」という根拠があり、厚生常任委員会に付託し、審査した。

本会議では、「制度上の不手際を65歳以上の人に背負わせるといふ保険料の改定には絶対反対だ」「守らなければいけないのは制度ではなく65歳以上のお年寄りの生活である」などの反対討論、「ど

上げなければいけないという根拠がない」「激変緩和と言っても、少しずつ値上げしているだけであり、困っている人たちのことを考えているとは思えない」「7年連続で値上げされると言われて説明会の開催も要求しないで議決する、そんな議員が市民の代表と言えるのか」「憲法で保証する健康で文化的な最低限度の生活のため、自治体にはセーフティネットを守る責任がある」などの反対討論、「しっかりと財政計画を立て、より安定した財政運営を行っていただきたい」「引上げ額を抑えるため、一般会計から8億円の繰入金措置していることは執行部の最良な判断であり評価する」「運営主体が県に一本化する中で、改めて新座市の国民健康保険税の在り方を見直すべき」などの賛成討論の後、厚生常任委員会委員長報告のとおり賛成多数で可決した。

法人保育園施設整備に対する補助金と国県支出金の精算

—平成29年度一般会計補正予算(第9号)を可決—

本補正予算は、(仮称)まこと保育園の施設整備に対する補助に係る経費のほか、前年度に交付された国県支出金の精算に伴い必要となる返還金に係る経費等を計上するものである。財源については、財政調整基金を取り崩して対応し、繰入後の財政調整基金の残高は23億4千861万9千円となる。

継続費については、旧本庁舎解体及び外構工事の契約締結に伴い、新庁舎建設事業(第2期)に係る総額及び年割額を変更するものである。また、年度内の完了が困難となった事業について繰越明許費の措置をするものである。本会議では、「大和田運動場サッカー場にトイレが仮設されると聞いているが、どういった工事をするのか」などの質疑、「保護者の方がしっかりと働ける環境を整えていくことを切に願っている」などの賛成討論の後、全会一致で可決した。また、本件の採決後、本補正予算における法人保育園施設整備補助金に係る補助事業が適正に執行されることを求める附帯決議案が議員から提出され、全会一致で可決した。

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト

新座市のこんなことを聞きました



政和会 中村 和乎

放課後児童保育室の保育料を引き上げは 県内の状況を注視しながら検討していく

放課後児童保育室の保育料が近隣他市に比べて低すぎるのではないかと。充実したサービスを安定的・継続的に提供するため、検討委員会を設置して保育料の引き上げを検討してはどうか。

算定方法に違いはあるが、本市の保育料は近隣市に比べて低い水準ではない。保育室の運営経費は今後も増加が見込まれるが、保育料の引上げについては県内の状況を注視しながら検討していく。

横断歩道や一時停止線の随時点検を警察に要望すべき 引き続き警察に再表示を強く要望していく

横断歩道や一時停止線等について、削れて見えなくなっているものが多い。歩行者の安全を確保するため、随時点検と補修を警察に要望すべきではないか。

横断歩道等の表示は県公安委員会の所管であるが、薄れた表示の情報が寄せられた場合は、現場確認を行い、必要に応じて警察に再表示を依頼している。引き続き警察に強く要望していく。

神宝町二丁目交差点の改修についての詳細は 本年9月の開通に向け東久留米市で鋭意工事中である

都市計画道路東久留米駅神山線の開通に伴う神宝町二丁目



神宝町二丁目交差点の改修計画図（青線が現在の道路部分）

交差点の改修について詳細を伺う。改修の施工主体は東久留米市で、本年9月の開通に向け鋭意工事中である。黒目川通りと市道第63-52号線の交わる場所が現在の神宝町二丁目交差点だが、東久留米駅神山線の開通後は位置が変更されるため、いずれの道路も都市計画道路東久留米志木線に接続するだけの道路となる。



政和会 池田 貞雄

野火止下交差点の改良を すぐの対応は難しいのでしばらくお待ちいただきたい

旧川越街道（県道新座・和光線）と水道道路の交わる野火止下交差点は、川越方面から来て志木方面に左折するには大回りしないと曲がり切れない。左折ラインを緩やかにする交差点の改良が必要と考えるが、市の考えを伺う。

所管する朝霞県土整備事務所を確認したところ、交差点の隅切り部分に信号柱があるため、左折する際の角度がきつくなっており、信号柱の移設や水道道路側の停止線の後退等の改善を検討し

ていきたいとのことであった。埼玉県警との協議や予算確保等の課題もあるため、すぐの対応は難しく時間を要するとのことなので、しばらくお待ちいただきたい。

駅前ロータリーの車道の雪かきを 歩道の除雪と併せて車道も除雪するよう対応したい

本年1月22日午後から県内全域で大雪になり、翌朝には朝から雪かきが必要になった。市の要請で、新座市建設業防炎協力会会員の方々の雪かきにより、志木駅南口、新座駅南口及び北口の周辺の歩道は翌朝には雪がなくなっていたが、車道については、志木駅南口、新座駅北口の雪はなくなっていたが、新座駅南口ロータリーはマンションに囲まれ、日が当たらず雪が残る、車のスリップが



雪が残った新座駅南口周辺の道路

多発した。この場所は日当たりが悪いので、歩道と同時にロータリーの雪かきができないか。この場所は駅前であり、車両の利用頻度も高いので、今後は、降雪状況を見ながら、歩道の除雪と併せて、車道についても新座市建設業防炎協力会に対応を依頼したいと考えている。



公明党 鈴木 秀一

教科「日本語」を導入して日本文化を継承しては 道徳の授業や学校生活全般を通じて継承する

日本の文化や礼儀等を学ぶため、小・中学校に教科「日本語」を導入すべきと考えるが、市語の見解を伺う。

教科「日本語」を導入することは難しいため、道徳の授業や学校生活全般を通じて、日本の伝統文化等を継承したい。

がん患者就業支援奨励金の創設を県に働き掛けるべきと考えるが、市の見解を伺う。②がん患者への就業支援を強化すべきと考えるが、市の見解を伺う。

①埼玉県市長会や県と市の行政連絡協議会を通じて、制度の創設を働き掛ける。②がん患者に必要な情報を分かりやすく提供するため、市のホームページに高額医療費や納税の猶予に関する情報を追加掲載した。また、がん患者への支援体制について、広報にいざに掲載し、広く周知する。

石神一丁目6番付近に横断歩道を設置すべきでは 横断者への注意看板を設置する



公明党 滝本 恭雪

高齢者の「にいバス」の利用を終身無料にしては 地域公共交通会議にて協議し慎重に検討していく

平成31年度から公共交通システムの見直しを行うこととしているので、にいバスの料金設定について、民間路線バス業者の経営を圧迫しないことや運転免許証を持っていない高齢者・障がい者との公平性、他市の事例を踏まえ、慎重に検討していく。

市内公共施設、小・中学校及び町内会へ大型シャベルを始めとした除雪用具の配備は充足しているか。

市内公共施設等への除雪用具の配備は十分か 不足はないと認識している

町内会には町内会等補助金の利用等による角形スコップの配備を依頼している。また、小・中学校及び教育施設においても、除雪用具の保有施設、種類及び保有数は充実している。

防犯対策としてのわんわんパトロールの普及啓発としては 犬の登録時や市のホームページ等で周知・拡大に努める



わんわんパトロールの防犯グッズ



石神一丁目6番付近に設置した注意看板

横断歩道を設置すべきと考えるが、市の見解を伺う。 交通量や横断者数が設置基準を満たさなければ、県公安委員会へ横断歩道設置を要望できないが、車両の交通量及び歩行者の横断数を調査したところ、基準は満たしていないようだった。横断者への注意看板を設置し、引き続き注視する。

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



公明党 亀田 博子

SDGsに市として積極的に取り組むべきでは、市の発展に有効と考えており取組を推進していきたい

国連で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」に掲げられた17の目標について、市として積極的に取り組むべきではないか。また、将来的には取組を各小・中学校に広げてはどうか。SDGsの目標に盛り込まれている様々な視点で取組を進めていることは、市の発展に有効であると考えている。機会を捉えて市民への啓発を図り、教育委員会とも連携して取組を進めていきたい。



政和会 伊藤信太郎

市が推進するシティプロモーションの方向性は、平成30年度にシティプロモーション方針を策定予定である

市にシティプロモーション課が新設されたが、シティプロモーションの方向性についての現時点の市の考えを伺う。

グリーンツーリズムの推進や祭りの振興など従来の観光都市づくりも重要だが、加えて、映画等の撮影を誘致、支援するフィルムコミッション設立に向けた検討を行うなど本市の魅力等を広く発信し、ブランド力向上への取組が重要であるとされている。

ひばりが丘駅北口線の整備の進捗状況は、平成31年3月の供用開始に向け順調に工事は進んでいる

西東京市の都市計画道路ひばりが丘駅北口線整備事業の進捗はどのようになっているか。また、先行して進められている駅北口バリアフリー化工事の完成・供用開始時期はいつ頃になるか。

ひばりが丘駅北口線及び駅前広場工事については、平成31年3月の供用開始に向け、順調に工事が進んでいる。エレベーター及びエスカレーターについては、平成30年度の初め頃には使用できる状態となる予定である。

独自の婚姻届を作成し市として祝意を表しては、ゾウキリンを活用したオリジナル婚姻届を作成し配布する

史跡公園以西の水道道路の歩道整備進捗状況は、西堀交差点付近は平成30年度に測量調査を実施予定である

西堀の史跡公園から新堀三丁目に至る水道道路には人がすれ違えないほどの狭い所も多くある。歩道整備の進捗状況を伺う。

道路改良10か年基本計画パートⅢで歩道整備を優先事業として位置付けており、早期実現に向け、引き続き用地交渉を進める。また、西武鉄道の踏切以西は新座市幹線1・2級市道等整備計画で片側歩道2mを位置付けているが、整備時期は未定で、事業化決定までは建て替え等の機会に併せ、歩道設置の協力を要請している。

建造中の志木駅南口地下駐輪場等市営駐輪場の設備改善は、特殊形状の自転車の駐輪スペースを確保するよう改善する



市営駐輪場の2段ラック

イメージキャラクターや文化財を活用して、独自の婚姻届を作成する自治体が増えている。本市も作成すべきではないか。また、コーナーを設けて記念撮影ができるようにしてはどうか。

ゾウキリンを活用したオリジナル婚姻届を作成し、窓口で配布する。記念写真撮影コーナーについても設置を検討する。



ゾウキリンをあしらった婚姻届。季節ごとに用意されている(写真は秋バージョン)。

自転車の種類が多岐にわたり、市営駐輪場の管理が大変である。設備の改善計画があるか伺う。

建造中の志木駅南口地下駐輪場では、他の駐輪場での実態を踏まえ、電動アシスト自転車等の特殊形状の自転車を収容できるラックの導入を計画している。



日本維新の会 塩田 和久

携帯電話の電波状況を改善すべきでは、緊急時にはラジオ放送を流すことに対応する

新座駅南口地下自転車駐輪場には、携帯電話の電波が入りにくい場所がある。緊急時に使用できるよう改善すべきと考えるが、市の見解を伺う。

同駐輪場内の一部で電波が入りにくい状況を確認したが、駐輪場全体の電波状況を改善するためには新たな工事が必要となるため、緊急時にはラジオ放送を流すことに対応する。



市民と語る会 木村 俊彦

地域福祉における住民主体性についての市の見解は、更に住民の主体的な活動を支援することが重要である

市の地域福祉の基本理念である「支え合いを支える」は、市や社会福祉協議会の責任を盛り込んだものだが、住民主体性についての見解を伺う。また、生活支援コーディネーターの今後の活用方法や採用状況も伺う。

地域の支え合いの仕組みづくりは、地域での活動の中で、住民自らが参加できる環境作りが大切な支援である。また、生活支援コーディネーターを福祉政策課に

公衆電話の設置を維持すべきでは、本市が設置した簡易特殊公衆電話は維持する

公衆電話は携帯電話を持っていない方だけでなく、災害時や緊急時にも有効である。公共施設内の公衆電話の設置は維持すべきと考えるが、市の見解を伺う。

NTT東日本が設置した公衆電話は、市の要望で維持するのは難しいが、市が設置した簡易特殊公衆電話は維持していく。また、災害時の通話対策として、避難場所に指定している43施設のうち、34施設に災害時特設公衆電話を2台ずつ配備している。

ふるさと納税による返礼品を廃止すべきでは、今後も効果的な制度の活用が図られるよう努めたい

4m以下の私道の道路位置指定の経過と市の評価、展望は、個別の評価は示せないが、防災上の効果が得られた

西堀二丁目の私道が道路位置指定されたが、今後、建築基準法に関する出前講座のようなものができないか伺う。

市としての個別の評価は示せないが、防災上の観点からは望ましく、一定の効果が得られたと考えている。また、住まいづくり全般に関する出前講座の実施は検討する。

障がい者基本計画の「多様な住環境」に持つイメージは、様々な住まいの在り方と考える

返礼品を廃止すべきと考えるが、市の見解を伺う。

ふるさと納税による返礼品は、シティプロモーション推進における効果的な手段の一つとされている。体験、サービス等の返礼品の検討も含め、今後も効果的に制度の活用が図られるよう努めたい。



ふるさと納税返礼品の一つである新座産野菜の詰合せ

障がい者基本計画に盛り込まれてきた多様な住環境の整備について伺う。

障がい者基本計画ではグループホームの整備促進を重点項目として位置づけているが、家族との同居や賃貸住宅等での一人暮らし等の文字どおり多様な住まいの在り方があると考えており、支援を検討する。



空き家を改修しバリアフリーを取り入れた住まい

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



政和会 平野 茂

東京オリンピック・パラリンピックに向けた取組の状況は、今後も様々な団体と連携しながら気運を高めていきたい

東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組と産学官の連携について、進捗状況を伺う。

本市で開催される射撃競技の周知を図るため、ビームライフル体験会を開催した。また、ホストタウンに係る取組として、ブラジルの食や文化などについての講座を実施している。産学官の連携としては、企業の協力の下、義足体験教室を市内小学校で順次実施している。



公明党 野中 弥生

小学校での英語教育必修化に当たっての市の考えは、もうしばらく利用状況を見ていきたい

2020年から小学校で英語教育が導入されるが、今後どのように進んでいくのか、2中学校での英語検定の受検費用を助成できないか伺う。

現在、移行準備を進めており、平成30年度の年間行動計画を各学校に提示し、校長を中心に教育課程の編成をしていくこととなる。また、英語専門指導教員の配置を県に要望していたが、2名の加配が決定した。2財政的に厳しく、また、受検は任意なので、

都市計画道路保谷秋津線の整備スケジュールは、年度内の事業認可取得を目指していく

都市計画道路保谷秋津線の整備スケジュールと、ひばりが丘駅北口線との交差点の改良工事の状況を伺う。

平成29年6月28日に路線測量の後測量作業を進めてきたが、今後は年度内の事業認可取得を目指していく。交差点については、今後公安委員会と交通協議を実施する中で形状を決定し、道路の開通時にはより一層の安全対策を図っていききたい。

都市計画道路ひばりが丘駅北口線の進捗状況は、平成31年3月の供用開始に向け順調に工事は進んでいる

個々の負担でお願いしたい。

やさしい日本語の使用など市民に分かりやすい情報提供を、市民にとって分かりやすい表現となるよう改善に努める

市の申請文書やホームページの自動翻訳の文章は、外国人など誰にでも理解できる簡潔で分かりやすい日本語を使用すべきと考えるがどうか

公文書や市のホームページの文章については、職員研修等により、簡潔で分かりやすい文章とするよう周知しており、今後とも可能な限り改善を進めていく。

放課後児童保育室とココフレンドの将来像は、放課後子ども総合プランに基づく一体型の事業を推進する

都市計画道路ひばりが丘駅北口線の整備について、進捗状況を伺う。また、これを機に西東京市と連携し、継続的なイベントの開催を提案してはどうか。

平成31年3月の供用開始に向け、順調に工事は進んでいる。イベントの開催については、西東京市と連携を図る必要があるので、研究させてほしい。



整備工事の進むひばりが丘駅北口

児童保育室の狭小化解消に向け、ココフレンドの全校設置の早期実現、学校施設の更なる開放等、市の現時点での考えを伺う。

放課後児童保育室既存教室の改修等による施設整備、また、ココフレンドの新規開設や長期休業中の開設時間拡充により、狭小化対策を進め、両事業を一体型の事業として推進したい。



既存教室の改修により保育面積の拡大を図った野寺放課後児童保育室



政和会 小池 秀夫

観光客へ配慮した環境づくりを進めるべきでは、既に検討を行っている事業について順次進める

市内でオリンピック・パラリンピック射撃競技が開催され、国内外から多くの観光客の来訪が予想される。この機会に、観光客へ配慮した環境づくりを進めるべきと考えるが、市の見解を伺う。

外国人観光客に配慮した環境づくりは既に検討を行っているため、順次進める。さらに、本市の見どころ、イベント、グルメ等の情報を盛り込んだガイドブックの発行について調査・研究を進め、市の魅力を発信していきたい。



政和会 助川 昇

托鉢をシティプロモーションの一環として紹介しては、平林寺の意向を伺いながら紹介方法を検討する

全国的に見ても珍しく、誇れる文化である托鉢を新座市にある貴重な文化として紹介してはどうか。

托鉢とは金銭や食料等といった喜捨を求めて市中を歩く僧侶の修行の一つであり、現在も平林寺の雲水と呼ばれる修行僧が修行を行っている。平林寺托鉢は市内の伝統的な文化と考えており、今後、平林寺の意向を伺いながら、紹介方法を検討していく。

平林寺周辺の整備計画は、陣屋通りの両側に歩行者通路を整備する予定である

平林寺の周辺で伐採、抜根を行っているが、今後の整備計画について、市の考えを伺う。

陣屋通りの伊豆殿橋から平林寺黒門先にかけて、散策路を整備するための準備をしている。整備完了後は、両側に歩行者通路を確保する予定である。

妙音沢周辺の市有地を整備するべきでは、財政的に早期の整備は困難である

オリンピック・パラリンピックの開催に併せ、妙音沢周辺の市有地を整備するべきと考えるが、市の見解を伺う。

大規模地震災害を想定し基本的な装備品の充実を図るべき必要に応じ拡充に努めていく

大規模災害に備え、また、市民生命を守る観点からも、とび口やボール等の基本的な装備品の充実を早急に図るべきではないか。

大規模災害を想定した装備品の更なる充実は大変重要である。配備している資機材や備品の確に把握し、必要に応じて拡充に努める。

消防分団員の人員不足に対する考えは、現状では不足している状況ではないと考えている

実働部隊である第1分団から第8分団までの団員数の減少等人員不足について、市の考えを

新座市栄一丁目緑地基本計画に基づき、県立新座高等学校グラウンド南側にある市有地に様々な要素を盛り込んだ修景施設の整備を計画している。しかし、整備には多額の費用が掛かるため、オリンピック・パラリンピックの開催に併せて整備するのは困難と考えている。



栄一丁目地区にある妙音沢特別緑地周辺

伺う。

近年全国的に消防団員が減少傾向にある中、本市にあっては実働部隊としての消防団員が明らかに不足している状況ではないかと考えている。



消防団員による消防訓練の様子

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



刷新の会 平松 大佑

子どもの貧困問題に積極的に取り組むべき
子どもの貧困対策を新たに計画へ位置付けたい

Q 様々な団体が取組を進めているが、市としてどのように連携を進めていくのか。また、早期の取組が重要と考えるが、今後の取組について伺う。

A 既に市内で関係団体が立ち上げたネットワークが存在しており、市も参加して支援策を検討していく。第2次子ども・子育て支援事業計画に子どもの貧困対策を新たに位置付けることを検討したい。



公明党 白井 忠雄

子どもたちが安心して授業を受けられる環境づくりを安心して学習ができるよう雨漏り対策を進めたい

Q 市内の小学校で12校、中学校で全校で雨漏りが確認されている。教室で雨漏りをする学校を優先して工事の実施を検討すべきはないか。

A 授業に影響がある学校や大規模な雨漏りが発生している学校を優先して、防水工事等を実施していく。

「オリンピックバージョン」ナンバープレートの作製を大会の機運醸成につながるの

公共施設の更新に当たっては将来を見据えた検討をすべき
利用状況や運営上の課題も含めて分析し検討を進めたい

Q 公共施設の更新は、ハードの見直しを立てるだけでなく、人口減少率、高齢化率を加味するなど客観的データに基づいた分析が重要であり、建て替えに当たっては、将来の公共施設の在り方をしっかりと検討すべきではないか。

A 各施設の現状分析や情報集約等はまだまだできていないが、個別施設計画の策定と並行して作業を行い、総合的な公共施設マネジメントのできる体制づくりを進めたい。

どのような形でプログラミング教育を実施していくのか
平成30年度から教育課程に組み入れて進めていく

Q 本市は、県内で唯一、オリンピック、パラリンピックの両方が開催され、ブラジル選手団の事前トレーニングキャンプも実施される。このことを市内外にPRするために、原付バイク等のご当地ナンバープレートの「オリンピックバージョン」を作製してはどうか。また、デザインを市民や子どもたちから公募してはどうか。

A 機運醸成につながることを考えるので、平成30年秋頃の導入を目指したい。また、大会まで期限があるので、公募は行わず、早く導入できるように進める。

新座駅周辺に図書館の整備を
整備について考えていく必要があると思っている

Q 新座駅周辺の土地区画整理事業や開発により、新住民が今

新たな教育手法であり試行錯誤の期間が必要である。必修化を待たず実施すべきではないか。
平成30年度から教育課程に組み入れ、進めていきたい。国

A や県の研修会へ派遣した教員のいる学校を中心に実施していくことになると思う。



ココフレンドで昨年実施したプログラミング体験の様子

後増加する。これまでの住民からも図書館整備の要望があるが、新設を検討すべきではないか。

A ふるさと新座館など既存の拠点を活用しながら、市の北部地域で図書館も作っていきたくは思っており、今後、市の財政状況を勘案しながら検討していく。



図書館整備の要望がある新座駅周辺地域 (写真はふるさと新座館)



政和会 鈴木 明子

待機児童解消に向けた取組は
保育園整備と並行して保育士の確保を検討する

Q 平成30年度の待機児童数の見込みと待機児童解消に向けた取組を伺う。

A 待機児童数は、平成29年度に比べて減少する見込みである。更なる待機児童の解消に向けて、保育園整備による受入枠の拡大及び保育士の効果的な確保策について検討を進める。また、大規模マンション建設の際には保育施設の設置を検討する。

ゼンリンと災害時支援協定を締結すべきでは
協定の締結に向けた検討を進める

Q ゼンリンと災害時支援協定を締結すべきと考えるが、市の見解を伺う。

A 平成30年1月末時点で、全国の439自治体、県内の25自治体がゼンリンと災害時支援協定を締結しており、住宅地図及び広域地図の提供、災害時における住宅地図の複製利用の許可、インターネットで利用できる住宅地図の無償提供などについて支援を受けている。早速、ゼンリンとの協定締結に向けた検討を進める。

新庁舎開庁後の届け出記念写真撮影場所は
新庁舎上層階を検討する

Q 公共施設等適正管理推進事業債を活用すべきでは
活用するため個別施設計画の策定作業を進めていく

Q 同事業債には、市債の充当率が90%で交付税算入率が50%の集約化・複合化事業がある。みどり学園とわかば学園を統合する児童発達支援センター建設事業が該当すると思うが、この地方債活用の検討状況を伺う。

A 財政的に非常に有利なこの地方債を活用するには、個別施設計画に位置付けられた事業であることが条件である。個別施設計画を策定するなど、要件が整えば補正予算で対応していきたい。

自転車保険加入義務化に伴う
対応策や条例制定の考えは
交通安全運動等の機会に周知徹底に努める

市では、出生届や婚姻届の提出時に写真を撮影するサービスを
行っているが、新庁舎の開庁に伴い、撮影場所は変更したのか
伺う。

A 大切な記念日に本市を訪れたことを思い出に残していただくため、景観やプライバシーに配慮し、新庁舎上層階に写真撮影スペースの設置を検討する。



その場で記念写真を贈呈します (写真はイメージです)

Q 県は条例改正により4月から
自転車保険の加入を義務化した。
市としての対応策や条例制定
の考えはあるか伺う。

A 今後交通安全運動や交通安全全教室等多くの機会に周知していく。また、県条例は、今回の改正を含め、本市でも取り組んでいく内容であるため、改めて条例を制定する考えはない。



県が作成した自転車の安全な利用の促進に関する条例の啓発チラシ

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



公明党 佐藤 重忠

Q 工事の発注・施工時期平準化のためゼロ市債の活用をしながら契約事務を進めたい

A 年度末に集中する傾向にある公共工事の施工時期を平準化するため、債務負担行為の設定によって前年度中に契約締結及び工事着工が可能になるゼロ市債という手法を活用してはどうか。

Q 債務負担行為の設定には慎重な判断が必要だが、工事時期の平準化を目指すための多様な選択肢の一つとして、ゼロ市債の活用も視野に入れながら契約事務を進めていきたい。



日本共産党 小野 大輔

Q 市民会館やふるさと新座館での文化行事について広報をい文化情報の発信に努める

A 市民会館では、行事をまとめたものを年2回、2万部作成している。ふるさと新座館については、平成30年4月から指定管理者制度を導入するので、市民会館の指定管理者も含め、それぞれの指定管理者と協議しながら、より良い文化情報の発信に努めていく。

Q 副業に挑戦したい市職員のために環境を整理しては従来の営利企業従事許可の範囲内で適切に認めていく

A 地域活動の際に発生する報酬が公務員の参加を妨げているという意見があり、神戸市や生駒市では明確な基準を設けて地域活動への参加を促している。同様の取組を実施すべきではないか。

Q 地域貢献活動や本市の活性化につながる副業は有意義なものと考えている。公共性の高い副業については、従来の営利企業従事許可の範囲内で適切に認め、地域で活躍できる職員を育成する環境づくりに努めていきたい。

Q 認知症サポーターのいるお店 商工会や職域団体等の意見を聞きながら実施を検討したい

A 香書について公共施設でのポスター掲示などの啓発を県が作成したポスターを市役所等公共施設に掲示した

Q 化学物質過敏症患者は、香料を使用した人が通行した施設に近づく病状が悪化する。市役所等の公共施設での香料の使用を控えてもらうために、ポスター掲示などで啓発できないか伺う。

A 早速、市役所・公民館・図書館等に県作成のポスターを掲示した。また、広報にいざ5月号に記事を掲載し、更に啓発を図る。

Q 志木市民体育館脇道路の安全対策を

A バイク乗り入れ禁止看板及び歩行者優先看板を設置した

Q 志木市民体育館脇の道路は新座団地から柳瀬川駅に向かう通りで、朝夕は大変混雑し危険で



安全対策の要望があった志木市民体育館脇の道路

Q 一定以上の認知症サポーターが接客するなどの条件を満たした店舗を、認知症サポーターのいるお店として登録できる制度を導入する自治体が増えている。本市も早急に実施すべきではないか。

A 当事者と企業双方にメリットのある取組と考える。商工会や職域団体の意見を聞きながら調査研究し、実施を検討したい。



店に認知症サポーターがいることを示すステッカー

ある。①左側通行の徹底や②バイクの乗り入れ禁止など安全対策を図れないか伺う。

A ①新座警察署に確認したところ、この道路は歩行者及び自転車専用道路であり、自転車の左側通行の法的拘束力はないとの回答であった。②バイク乗り入れ禁止の看板等を設置し、併せて新座警察署へ取締りの実施を要望した。



日本共産党 工藤 薫

Q 申告時の添付書類を簡素化させるべきでは

A 国保税などの納付確認書は添付不要であることを周知する

Q ①住民税等の申告が必要な方とそうでない方を案内するフローチャートを改善すべきでは。②申告時に市が発行する国民健康保険税等の納付確認書は添付不要であることを案内すべきでは。



日本共産党 石島 陽子

Q ごみの戸別収集の研究・検討を進めるべきでは

A 志木地区衛生組合の構成市と共に研究していく

Q 高齢者や共働き世帯等にとって、ごみ収集容器やネットの出し入れが負担という声が寄せられている。戸別収集について研究・検討を進めるべきではないか。

A 戸別収集を実施することになると、収集車両の増車及び作業員の増員が必要になり、財政面に負担が生じる。有料化の必要性和効果の課題も含め、志木地区衛生組合の構成市と共に研究する。市民意識調査でごみに関する調査項目を設けてアンケートを取り、

全庁的に滞納者の生活再建を支援しては

Q 消費生活相談への案内により、過払い金が返還されて納税に繋がった件数及び納税額を伺う。

A 多重債務が判明した場合は、消費生活センター等への相談を勧めているが、納税につながった件数及び納税額は把握していない。滞納者の生活再建を支援するため、納税課に消費生活相談に関するチラシの設置を検討する。

Q 共同墓地の在り方に関する検討会を立ち上げては

A 市条例の基準を踏まえ、新たな墓地の在り方を検討する

Q 国から市へ無償譲渡される予定の市営墓園内に、共同墓地等の整備の要望がある。市民参加

Q 志木地区衛生組合の構成市である富士見市と志木市で実施している、ごみ出しが困難な世帯に対する戸別収集(ふれあい収集)を早急に実施すべきではないか。

Q ヒバクシャ国際署名を市のホームページに掲載しては

Q 国から用地が無償譲渡された市営墓園



国から用地が無償譲渡された市営墓園

その上でしっかりと判断していききたい。

A 早速市のホームページに掲載するとともに、ヒバクシャ国際署名のホームページへのリンクを貼った。今後も新座市健康平和都市宣言の趣旨にのっとり、市民の平和意識の高揚を図っていく。

Q ヒバクシャ国際署名を紹介したホームページ



ヒバクシャ国際署名を紹介したホームページ

市政に問う! 一般質問

ダイジェスト



日本共産党 芦野 修

放課後児童支援員の処遇改善について具体的な検討は...

過去に給与体系の見直しを...

嘱託支援員には月額2万5千円...

第1種臨時職員には経験給加算を行う...



日本共産党 笠原 進

国民健康保険税をこれ以上値上げすべきではない...

市の国保税は、協会けんぽや...

国保が広域化され、県が財政運営の主体となる...

平成30年度から6年間をかけて...

恵山通りの大学生の通行について安全対策を徹底すべき...

恵山通りを通行する十文字学区女子大学の学生に対し...

大学では既に様々な通行指導を実施しており...

石神小学校通学路の早急な安全対策が必要では...

教職員の多忙化解消に向けた教職員の勤務時間の把握は...

平成30年度からICカードによる把握をしていく...

平成24年度から自己申告で教員委員会に出退勤の記録を提出...

西堀二丁目地内にある墓地の移転の進捗状況は...

平成30年度から墓地移転に向けた用地買収を行っていく...



安全対策の要望がある西堀二丁目地内の水道道路

新たに通学路となった馬喰橋通りの交差点が混雑している...

交通指導員を増員し、歩行者用信号機を設置すべきではないか...

交通指導員の増員は考えていないが、指導員の負担を軽減...



通学する児童・生徒で混雑する馬喰橋通りの交差点

水道道路沿いの墓地移転の進捗状況を伺う...

墓地管理者から時効取得の手続きを終えたとの報告を受け...



日本共産党 辻 実樹

栄養士を配置すべきでは保育課の栄養士が定期的な巡回...

給食調理業務が民間委託される公立保育園において...

①保育課の栄養士が適宜巡回することで業務の履行状況を...

老人福祉センターの開館時間を延長すべきでは...

にいバスの乗り継ぎ時間に配慮し...

閉館後、次ににいバスを利用する方が館内で待てる環境を整えている...

にいバス待機場を本庁舎前に整備すべきでは...

①市民会館前ロータリーに移転するにいバス待機場について...



市民会館前ロータリー

で、新庁舎建設第2期工事の完了後は...

①市民会館前ロータリーでの運用状況を踏まえ...

議員研修会

森田実先生をお招きし、講演をしていただきました。

市議会主催の平成29年度議員研修会が1月25日に開催されました。



名誉教授・東日本国際大学客員教授の森田実先生をお招きし...

研修会には、市議会議員を始め...

行政視察

議会運営委員会で行政視察に行ってきました。

行政視察状況は次のとおりです。

視察日程 平成30年2月1日〜2日

視察先 愛知県豊田市 調査事項 議会活性化への取組について



視察先 愛知県大府市 調査事項 音声認識会議録作成支援システムについて

市政に問う!

一般質問

ダイジェスト



市民と語る会 高邑 朋矢

学力向上にとって一律の課題提出は問題があるのでは

生徒全員に大量の課題を提出させており、生徒は睡眠負債状態になっている。学力向上のためにも一律、大量の課題提出には問題があると思うがどうか。

全員に大量の課題を出す指導には改善の余地があり、できる限り個々の進度等に応じた課題設定が求められる。生徒が余裕を持って学習を進め、安心して勉強ができる環境づくり等について、引き続き学校に指導していく。



政和会 森田 輝雄

財政の厳しさに負けず活力ある市政運営を進めては

財政の厳しさは承知しているが、そのことを言い訳に使用して議員も職員も活力を失っている。財政の厳しさを逃げ道にせず、知恵を働かせて、活力ある市政運営を進めてほしい。

事実として財政状況は厳しいが、働き方改革や民間委託の導入などを通じて活力を注入し、しっかりと市政運営をしていきたい。市長が先頭に立って職員を鼓舞し、一丸となって市民サービスの向上に努めていく。

体罰アンケート調査の結果から見えてくるものは

中学生の部活動で体罰や暴言が日常的になっていることが問題になっている。生徒を対象とした体罰のアンケート調査結果から見えてくるものは何か。

調査の結果、中学校での報告は1件で、部活動顧問による暴言であった。引き続き校長会等を通して、体罰や暴言等の不適切な指導の根絶に取り組んでいく。

学校指定以外のバッグで通学できるようならないか

運動部では、指定バッグ以外におそろいのバッグ等を買うことが多く、経済的負担が大きい。

職員の昇格試験を復活させる

職員の負担にならない試験のやり方を研究したい

かつて実施していた試験は内容が非常に専門的であり、職種によっては試験勉強が職員の過度な負担となっていた。あまり負担にならない試験のやり方を研究しながら、導入を考えていく。

ネーミングライツ事業の活用を進めては

今後も積極的に導入を進めていきたい



ネーミングライツが導入される新座駅前公衆トイレ



学校指定のバッグ

学校指定以外のバッグでも通学できるようならないか。

学校指定品について細かく規定する時代ではないと考えている。学校指定品の基本的な考えについて、平成30年2月7日に各学校宛てに通知した。学校生活に支障がなければ、規制する必要もないと思っている。

市長から報告を受けました 全員協議会から

2月21日

1 (仮称)新座セントラルキッズパークの全体計画について

片山ファミリーループル跡地等に整備予定の(仮称)新座セントラルキッズパークについては、第1期及び第2期に分けた4か年の計画で整備するとしていたが、この度、地元の道場町内会からの意見も伺い、公園の全体計画の構想案がまとまった。



(仮称)新座セントラルキッズパーク全体計画構想案

2 大和田運動場及び野火止運動場の整備について

大和田運動場については、大和田二・三丁目地区土地画整理事業の実施に伴い、野球場を同地区内に建設する調整池上に移設するための設計業務を進めていたが、地権者の相続発生により当初予定していた運動場の面積を確保できないことが明らかになった。

当初、大和田運動場は、ほぼ整形地(約1万1千470㎡)として整備予定だったが、この度、約1千224㎡分が相続で借上げが困難となり、野球場として利用する場合、ホームベースからセンター側までの距離が、当初97mと見込んでいたものが85.7mしか確保できない状況となった。また、国道54号に隣接しているため、飛球が国道54号を通行している車両へ当たること等の影響を検討した結果、外部の安全対策用防球ネットは計画上25mから35mの高さが必要と

判明した。そのため、当初2億円から3億円程度と見込んでいた整備費用は、概算で5億円から8億円程度になり、高額費用を投じながら野球場として十分な広さが確保できない状況である。

そこで、費用対効果を踏まえ、改めて市内運動場の利用形態等を検討した結果、現在、多目的に利用している野火止運動場を野球専用グラウンドとして整備するとともに、新たに整備する大和田運動場は、野球、サッカー、グラウンドゴルフ等多目的に利用できるものとすることにした。

野火止運動場の再整備に当たっては、硬式野球場も利用できるように、グラウンドの整地を行うとともに、既設の防球フェンスの高さが3mから4mであり、隣地へ球が飛び出すおそれがあることから防球ネットを設置する。また、老朽化した管理棟や倉庫等の建て替え、駐車場の整備等も併せて実施する。

以上のことから、大和田運動場の整備に係る実施設計業務については、当初計画から変更が生じたため、平成30年度への繰越明許事業として、平成29年度一般会計補正予算(第9号)に計上した。また、野火止運動場整備事業については、実施設計委託料60万6千円を平成30年度一般会計補正予算(第1号)として、本定例会に追加提案したいと考えている。

工事スケジュール等について、大和田運動場は調整池設置工事完了後、平成32年度からの利用開始を目指し、平成31年度に整備工事を行い、また、野火止運動場は設計業務完了後、改めて第3回定例会に工事に係る補正予算を提案し、認めていただけたら、本年秋季に工事着手、平成31年度からの利用開始を目標に進めていきたい。

